

eSIMManager について

通信会社ではなく管理ツール

好きな販売元から購入した eSIM の有効化情報と旅行の記録をまとめて保存できます。通信サービスを提供するアプリではなく、すべての QR コードへの対応を保証するものでもありません。

大切な三つの違い

取り込みはインストールではありません。使用中の表示はデータ回線の切り替えではありません。端末での通信量推定は通信会社の残量ではありません。重要な操作は iPhone の設定と販売元の説明で確認してください。

画面の見方

Tabi のライトモードで説明します。Wa、Komorebi、ダークモードでも機能は同じですが配置が異なります。iOS アプリ 1.9 のシミュレータを使用し、実際の有効化情報は含めていません。



1.9 のシミュレータ画面です。カードは架空の例で、広告や価格は環境により異なります。

カードの追加と一括取り込み

1. マイ eSIM の + をタップ

QR スキャン、写真、PDF、手動入力から選びます。購入先から届いた QR の画像は写真から、書類は PDF から取り込みます。手動入力では完全な LPA 有効化文字列を貼り付けます。

2. 確認してから追加

画像や PDF に複数の対応コードがある場合は、認識結果を確認し、必要なカードを選んで追加します。追加済みの項目には表示が付きません。見つからない場合は、購入ページのリンクではなく有効化コードが含まれているか確認してください。

3. 旅行と利用者を記録

カードの編集画面で販売元、プラン、日数や期限、データ容量、対象地域、メモを登録します。旅行、利用者、端末、受け渡し状況は家族のカード整理に役立ちますが、相手のインストール状況を検証するものではありません。

有効化情報を守る

QR、Matching ID、確認コードは機密情報です。販売元の正しい情報を使用し、読み取り結果も確認してください。公開したり一般のメモ欄に重要な認証情報を書いたりしないでください。

インストールと共有は別の操作

システムのインストール画面を開く

カード詳細の下部からインストール操作を選びます。システムリンクには iOS 17.5 以降、インターネット、完全な有効化情報が必要です。iOS 画面での確認は手動です。開けない場合は販売元の QR、公式アプリ、Apple の説明に従ってください。

有効期間の開始条件を確認

インストール時に開始するプランも、対象国のネットワークに接続して開始するプランもあります。アプリに登録した日付は販売元のルールではありません。不具合の対処として削除と再インストールを繰り返さないでください。

信頼できる相手だけに共有

共有時の QR には有効化情報が含まれます。相手が記録を取り込めても、別の端末に同じプランを再インストールできるとは限りません。一度しか使えないコードもあります。共有しても元のカードやシステム設定は変わりません。

認証情報がない場合

機密情報を除いたバックアップでは、復元後にインストールや QR 共有が使えない場合があります。販売元から元の情報を入手し編集画面に入力してください。推測で入力しないでください。

出発前・到着後・帰宅後の確認

出発前

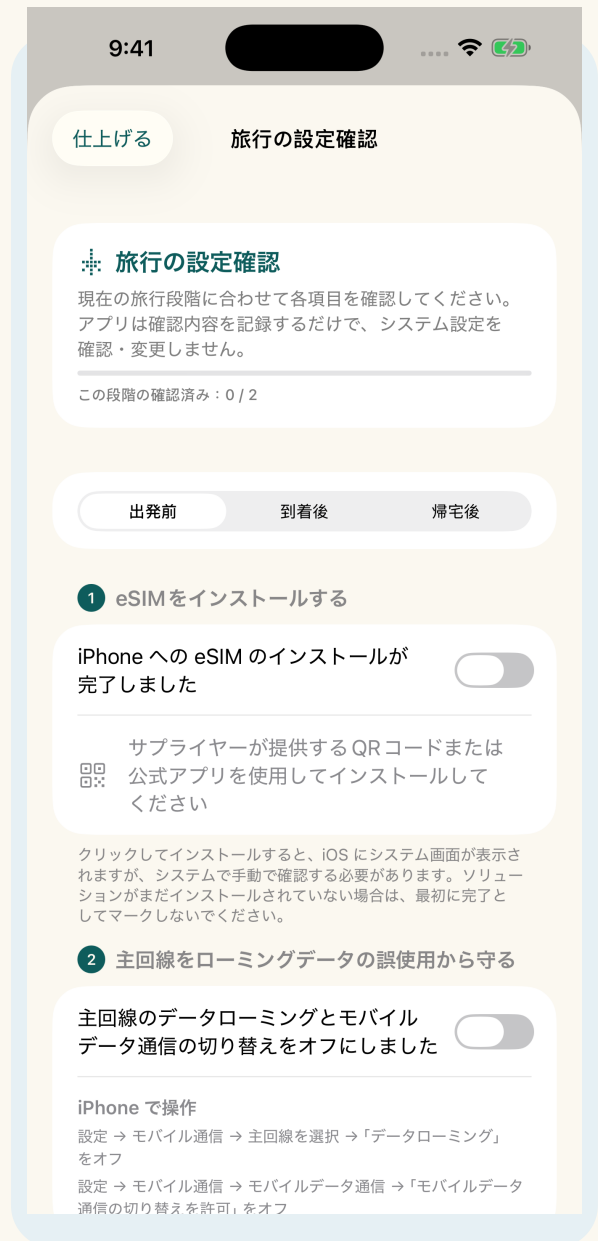
ホームまたはカードから設定ガイドを開きます。インストールの時期を確認し、主回線のデータローミングとモバイルデータ通信の切り替えをオフにします。確認状況はカードごとに保存されます。

到着後

iPhone の設定 > モバイル通信で旅行用 eSIM をデータ回線に選択します。販売元の説明に従いローミングや APN を設定し、接続を試してから完了にします。必要な確認が済むとガイドから使用中にできます。

帰宅後

普段使う回線に戻し、通話と通信を確認します。ガイドは自分で行った確認を記録するだけです。実際の設定を読み取ったり変更したりできず、ローミング料金の発生を完全に防ぐ保証也没有ありません。



1.9 のシミュレータ画面です。カードは架空の例で、広告や価格は環境により異なります。

通信量の推定と旅行終了

推定の開始・切り替え

まず iPhone で実際のデータ回線を確認してから、アプリで使用中にして推定を開始します。ガイドの有効化操作でも開始します。別のカードに変える場合はシステム回線を先に切り替え、新しいカードの基準点を設定します。推定の再開は通信会社の容量をリセットしません。

数値は参考値

端末のモバイル通信インターフェースの送受信量を合計するため、どの eSIM の通信かは判別できません。別の SIM、カウンターのリセット、課金方式で差が生じます。読み取りはアプリに戻ったときに更新され、常時バックグラウンドで残量を監視する機能ではありません。

状態表示の意味

未インストール、インストール済み未使用、使用中は管理用の表示です。登録した期限は表示や通知に使われますが、実際の開通時刻は取得できません。日付を確認してください。旅行終了はシステムの eSIM が削除された意味ではありません。

主回線を誤って削除しない

旅行後も記録やシステムのプランを残せます。削除する前に再利用可否を販売元に確認し、設定で回線名、通信会社、番号を照合してください。主回線、仕事用、用途不明の回線は削除しないでください。アプリの記録削除と iPhone の eSIM 削除は別です。

バックアップ・復元・通知

設定からバックアップ

ファイルに保存するか、システム共有でクラウドなどを選びます。自分で書き出すファイルであり、iCloud の自動同期ではありません。このガイドは iOS 用で、Android の形式との互換性は保証しません。

機密情報と暗号化

初期設定では有効化情報を除外します。記録は復元できますが、そのままインストールできない場合があります。認証情報も保存する場合は含めるか判断し、暗号化パスワードを設定してください。空欄なら暗号化されません。ファイルとパスワードを安全に保管してください。

復元前後の確認

既存データを保存してからバックアップを選びます。暗号化ファイルには正しいパスワードが必要です。復元後はカード数、日付、認証情報を確認してください。記録を復元してもシステムへの再インストールや失効コードの再有効化は行われません。

期限と次のカードの通知

iOS の通知許可が必要です。アプリに保存した日付と次のカードの設定が使われます。届かない場合は設定 > 通知 > eSIMManager を確認してください。通知だけでデータ回線が自動的に切り替わることはありません。

言語・ 外観・ 広告の削除

8 言語と 3 種類の外観

繁体字・簡体字中国語、英語、日本語、韓国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、またはシステム設定を選べます。外観は Wa、Tabi、Komorebi、明暗は自動・ライト・ダークから選択します。カード情報は変わりません。

広告について

無料版でも管理機能を利用できます。ホームのバナーや検索後の区切りで全画面広告が出る場合があります。毎回の起動で表示されるわけではありません。オフライン、プライバシー設定、広告在庫により表示が異なります。

一度の購入・定期購読ではありません

設定から広告の永久削除を選び、Apple が表示する現地価格を確認してください。同じ Apple Account で購入を復元できますが、カードの復元とは別です。価格を取得できないときは通信を確認して再試行します。広告のプライバシー項目は地域と同意状況により表示されます。



1.9 のシミュレータ画面です。カードは架空の例で、広告や価格は環境により異なります。

プラン検索とオフラインの対処

販売元で購入

目的地、日数、データ量、予算を設定し、プラットフォームのページを開きます。アプリか Web かは各社によります。すべての条件が引き継がれるとは限らないため、価格、期限、容量、地域を購入画面で再確認してください。検索には通信が必要です。

出発前に説明を保存

カード内のオフライン対処にはインストール失敗、通信不可、速度低下、主回線のリスクがあります。編集画面で販売元の説明、APN、問い合わせ先を保存しておきます。APN はコピーできますが、Web の問い合わせには通信が必要です。

適切な窓口へ

アプリの問題はバージョン、iOS、操作手順、機密情報を隠した画面を添えて連絡してください。開通、返金、残量、コード再発行は購入先に問い合わせてください。

サポート・公式サイト

getesimmanager.com

mkjohnny@gmail.com



1.9 のシミュレータ画面です。カードは架空の例で、広告や価格は環境により異なります。